



インフォ・アクセス

Vol.19 No.9

2023年9月1日発行



目次

館内での水分補給が可能になりました	1
9月の休館日のお知らせ	1
第38回医学情報サービス研究大会に参加しました	2
9月のブックコンパス「災害と医療」	2

9月の休館日のお知らせ

令和5年度共用試験
医学系OSCEのため下記日程は
休館します

休館日	ICカード認証での入館不可	ICカード認証での入館可能
9/2 (土)	7:00~17:00	17:00以降
9/9 (土)	7:00~14:00	14:00以降



館内での水分補給が可能になりました

7月から館内での水分補給が可能となりました。
ただし、下記のルールについては、以前と変わりません。資料や施設の汚損防止のために遵守していただきますようお願いいたします。

◎蓋が密閉できる飲み物のみ持ち込み可能

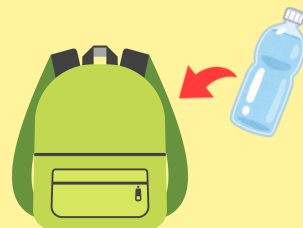
水筒やペットボトル等の蓋がしっかり閉まる飲み物についてのみ持ち込み可能です。

傾けたらこぼれてしまう容器に入った飲み物については持ち込こまないでください。



◎飲むとき以外はカバンから出さない

飲み物を机等に出したままにしていると、誤って倒して資料やカーペットが汚れてしまったり、机上に輪シミが出来てしまう可能性があります。飲み物は、水分補給をするタイミング以外は、カバンにしまうようにしてください。



◎館内への食べ物の持ち込み・食事は禁止

食べ物を食べたい場合は、1階のアメニティコーナーをご利用いただき、館内では食べないようにしてください。



館内で飴、ガム、タブレット菓子等を机に出している利用者を見かけますが、それらも勿論ダメです





医学図書館の動き

第38回医学情報サービス研究大会に参加しました

日時：2023年7月1日（土）～7月2日（日） 場所：オーテピア高知図書館

高知県で開催された第38回医学情報サービス研究大会に職員1名が参加しました。

医学情報サービス研究大会は、生命科学関連領域関係の情報サービスに関する業務や研究を行っている関係者が集い、最新の知見を持ち寄って学び合う大会です。本大会は対面とオンラインのハイブリッド開催で、現地参加169名とオンライン参加99名の合計268名が参加しました。

2日間の日程で、口頭およびポスターによる研究発表を聴講しました。発表の内容は文献検索や選書、学習支援など大学図書館で業務を行う中で身近に感じられる話題もあれば、公立図書館による市民向けのサービスや大学の授業で実践されたカリキュラムの報告などもあり、医学情報サービスに関わる多様な立場・切り口の取り組みを知ることができました。

特に印象に残ったのが文章生成AIが学術情報にどのような影響をもたらすかというトピックに関する参加者同士の意見交換でした。AIによる得意や不得意を踏まえた学術研究での活用方法、情報セキュリティーに関係して気を付けることなど様々な話を聞きましたが、中でも特に今後生成系AIの利用が普及していく中で、AIが作成した成果物を活用するためには取り扱う人間がその内容の正誤を判断し、クオリティを評価する能力を身につけることが必要だということに銘じておきたいと思いました。要するに、情報リテラシーが大切だということです。生成系AIの利用に関係なく、図書や論文、ニュースなどから情報を受け取る時や逆に自分が情報を発信する時にはその内容を精査しなければいけません。AIを使って作成した文章でも直接キーボードを叩いて作成した文章でも、結局情報を利用する人間が責任を持つのは変わらないのだなと思いました。そのほかにも医学情報サービスの最前線でチャレンジしている話をたくさん聞き、刺激を受けてワクワクした2日間でした。



【会場のオーテピア高知図書館】

9月のブックコンパス

災害と医療



近年、多くの災害が起きています。今月のブックコンパスでは、「災害に立ち向かう人々」に関する図書を、医療分野を中心に集めてみました。予防、減災、緊急対応、被災後の生活…さまざまな場面の貴重な知見をどうぞ。

- ◆新型コロナウイルス感染症時代の避難所マニュアル（日本医師会救急災害医療対策委員会編集）
- ◆心の傷を癒すということ：大災害と心のケア（安克昌）
- ◆DMAT標準テキスト（日本救急医学会、日本救急看護学会）
- ◆災害看護：心得ておきたい基本的な知識（齋藤正子、板垣知佳子編集）
- ◆救命：東日本大震災、医師たちの奮闘（海堂尊監修）
- ◆寄り添い支える：公立志津川病院若き内科医の3・11（菅野武）
- ◆災害看護の本質：語り継ぐ黒田裕子の実践と思想（柳田邦男、酒井明子）

ほか7冊展示予定です。

編集後記

今年も学生アルバイトの方に蔵書点検をしていただきました。蔵書点検とはざっくりというと図書館の資料がちゃんとあるかどうか、なくなってしまうかなどを調べる作業です。図書を1冊1冊手に取らねばならず、なかなかハードな作業なのですが、学生アルバイトの皆さんの作業スピードがとにかく速い！そのおかげで点検自体はあっという間に終わってしまい、書架や床の清掃など図書館の美化活動もやっていただきました。皆さん4日間本当にありがとうございました。(M.Y.)

発行日 2023（令和5）年9月1日
発行者 島根大学附属図書館
医学図書館
〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
TEL: 0853-20-2094
FAX: 0853-20-2095